



## うさぎぐみだより 6月

尚徳福祉会 とちょう保育園

春から夏へと季節が移り変わるこの時期、晴れたり雨が降ったりと忙しくなりますよね。そんな中でも、子どもたちは室内や戸外に関係なく活発に好きな遊びを楽しんでいます。先日、うさぎぐみにアゲハチョウの幼虫が仲間入りしたのですが、みんな興味津々で見守っています。じっと静かに観察したり、色や形など発見したことをお友だちと伝え合ったりと、熱い視線を送っています。観察する横顔が、おにいさんおねえさんになってきましたね。青虫に負けないくらいに、これからのうさぎぐみのお友だちの成長も楽しみです  
ですね♪



6月から新しいお友だちが入園します。



よろしくお祈いします。



### 6月のねらい

- ・梅雨時期の衛生に留意し、健康で快適に過ごす。
- ・簡単な身の周りのことに興味を持って、自分からやろうとする。

気候や気温によって衣服の調節を行い、快適な状態で遊びを楽しめるようにしていきます。また、汗をかいたらこまめに拭き、一人一人が進んで清潔を意識できるような働きかけをしていきます。



### ☆野菜と仲良し☆

5月から食育の一環として、玉ねぎの皮むき・そら豆のさやとり体験を行いました。どんな触り心地なのか、どんな匂いなのか、みんなの興味はどんどん膨らみ、味覚以外の五感を目一杯に働かせながら、その感触を確かめていました。そしてその日のお昼ごはんやおやつに入った玉ねぎやそら豆を見つけて、「むきむきしたタマネギ(ソラマメ)だ!!!」と大興奮でした。今後は紙芝居や絵本なども活用して、野菜の働きを伝えながら『食』への興味を育てていきたいです。

